

4 月 25 日 : VN 指数は警戒感が広がり横ばい (VN-Index -0.05%)

- 寄り付き直後から目立ったニュースが無く、昨日終値付近を行き来するような注意深さが広がった展開が一日続いた。
- ネガティブな雰囲気市場全体に広がりほとんどの銘柄が下落したが、1200 ポイントの支持線が強く意識された。
- 個別銘柄の年次株主総会における良いニュースが発表されたことで上昇に向かうも勢いは弱かった。
- 166 銘柄が上昇、293 銘柄が下落、74 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は 14.1 兆ドンと昨日から 28.8%も減少した。

VN30 指数は上昇を維持(VN-30 +0.13%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、11 銘柄が上昇し、16 銘柄が下落、3 銘柄が変わらずとなった。
- FPT (+2.58%)、MSN (+1.79%)、MWG (+2.87%)、SAB (+1.49%)、VNM (+1.09%)が指数の上昇維持に寄与した。
- MBB (-1.33%)、TCB (-1.81%)、VIB (-1.17%)が主な下落銘柄であった。

セクター・個別株の動き

- SAB (+1.49%)が 2024 年第 1 四半期の売上と純利益がそれぞれ 7.18 兆ドン (前年同期比 +15.6%)、1.02 兆ドン (同+2%、前四半期比+6%) と業績を大きく持ち直したことを発表した。
- OCB (-1.81%)は CEO の退職が明らかにされ下落した。
- 外国人投資家は 4640 億ドンの売り越しに転じた。FUEVFNND (+0.07%)が最も大きく売り越された一方で、MWG (+2.87%)が依然として外国人投資家に買われる銘柄であった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。